

▼ネオアミュー輸液 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 Neoamiyu 【分類】 アミノ酸注射液 [腎不全用]

【単位】 ▼200mL/袋 [6.1%]

【常用量】 ■慢性腎不全：200mL/日 ■TPN：400mL/日

【用法】 ■慢性腎不全：200mL あたり 2～3 時間かけて点滴静注 ■HD 終了 90～60 分前より回路の静脈側に注入 [摂取熱量を 1500kcal/日以上確保] ■TPN：生体のアミノ酸利用率上, 投与窒素 1.6g (200mL) あたり 500kcal 以上の非蛋白熱量を投与

【透析患者への投与方法】 常用量 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (1)

【特徴】 旧製剤のアミュー注を基本に、アミュー使用時に血中濃度が上昇しやすい Lys, Met, Phe, Thr, His を減量し、腎不全病態時に必要性の高まる Tyr, Ser, および尿素サイクルを駆動させて血中アンモニア濃度の上昇を抑えるのに重要な Arg 等 9 種の非必須アミノ酸を配合しており、既存の総合アミノ酸製剤に比べて、非必須アミノ酸に対する必須アミノ酸の配合率が 3.21 と高い。

【主な副作用・毒性】 全身搔痒感、発疹、蕁麻疹、消化器症状、胸部不快感、動悸、頭痛、鼻閉、代謝性アシドーシス、肝機能障害など

【透析性】 透析によって除去されやすい (5)

【備考】 生体のアミノ酸利用率上, NPC/N 比 300 以上が望ましい

【更新日】 20160204

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配付を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。